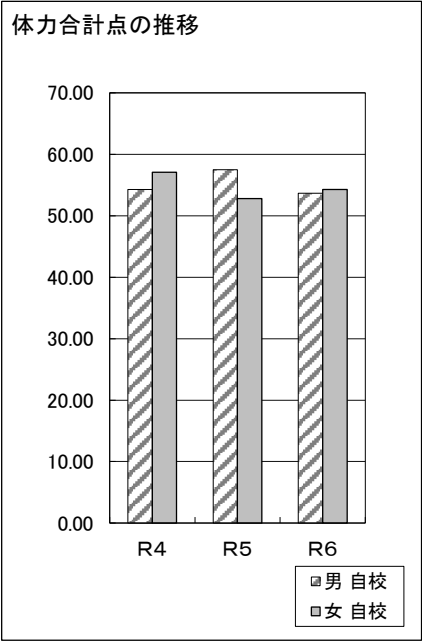
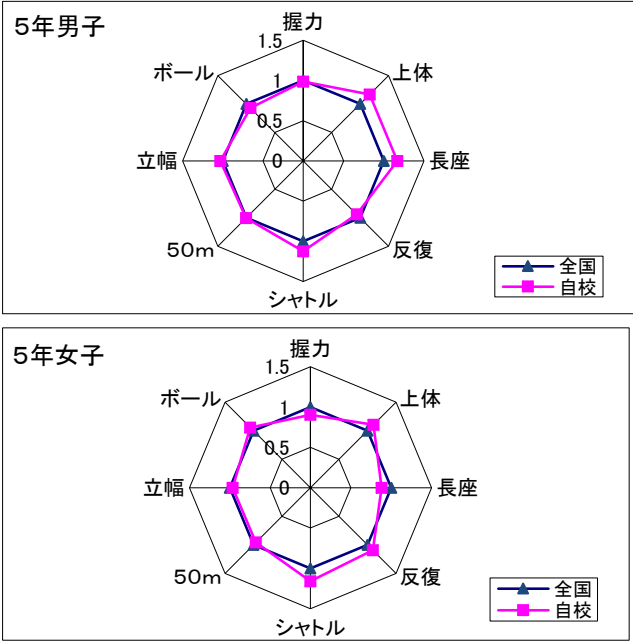


学校名	小32 安浦小学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

			R6平均値								体力合計点		
学年	性別		握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
5年	男	全国	16.02	19.19	33.79	40.67	46.90	9.50	150.46	20.74	52.29	52.60	52.54
		自校	15.80	22.40	39.47	38.27	52.71	9.44	155.20	19.29	54.30	57.50	53.64
		比較	△	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○
	女	全国	15.78	18.16	38.21	38.71	36.60	9.76	143.18	13.15	54.32	54.29	53.93
		自校	14.26	20.04	33.65	42.30	42.39	10.16	138.17	13.90	57.10	52.80	54.29
		比較	△	○	△	○	○	△	△	○	○	△	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、前期課程の重点種目
50m走	ソフトボール投げ	握力
〈成果と課題〉 ・全国平均と比較して、男子は記録が0.6秒上回り、女子は0.3秒下回った。 ・前年度と平均値を比較して、男子は記録が0.22秒、女子は0.15秒下がった。 ・朝の会で週2回スクワットをしたり、体育の授業の導入で鬼遊びや短距離ダッシュを取り入れたりしたが、記録の向上につながらなかった。	〈成果と課題〉 ・全国平均と比較して、男子は記録が1.45m下回り、女子は0.75m上回った。 ・前年度と平均値を比較して、男子は記録が3.74m下がり、女子は1.03m伸びた。 ・くれチャレンジマッチスタジアムへの参加や体育の導入でのぼり棒や雲梯を取り入れたことが、女子の記録の向上につながった。男子は、投動作の経験不足が記録が下がった原因であると考え。	〈成果と課題〉 ・全国平均と比較して、男子は記録が0.22kg、女子は1.52kg下回った。 ・前年度と平均値を比較して、男子は記録が0.13kg、女子は0.53kg記録が下がった。 ・全学級、朝の会で週3回握力強化のための「グーパー運動」を行ったが、取り組みが徹底できず、記録の向上につながらなかった。

運動やスポーツをすることが好きな児童の割合			朝食を毎日食べる児童の割合			1週間の総運動時間が60分以上の児童の割合		
男子	全国	93.3	男子	全国	81.3	男子	全国	90.8
	自校	100.0		自校	93.8		自校	81.2
女子	全国	86.2	女子	全国	79.5	女子	全国	84.0
	自校	91.3		自校	91.3		自校	95.6
〈成果と課題〉 ・男女とも全国平均を上回っており、運動することが好きな児童が多い。男子は調査した男子児童全員が肯定的に回答している。 ・女子も全国平均より約5ポイント肯定的意見が上回っている。			〈成果と課題〉 ・男女とも全国平均を上回っており、朝食を食べる習慣がある児童が多い。 ・朝食を食べない日が多いと回答した児童が数名いるので、家庭と連携しながら改善を図る必要がある。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均より約9ポイント下回った。一方、女子は全国平均を11.6ポイント上回った。 ・1週間の総運動時間60分未満の児童が男子は3名、女子は1名であった。その中には1週間の運動が0分の児童も1名いた。 ・運動時間が少なかった児童には、個別指導や家庭連携しながら運動時間を確保していき、より一層外遊びを奨励していく必要がある。		